

菰野インター周辺地区土地区画整理事業に係る
環境影響評価事後調査報告書
(令和 7 年度)

令和 8 年 5 月

菰野インター周辺地区土地区画整理組合

目 次

第 1 章 事業の概況	1-1
1.1 事業者の名称、代表者の氏名及び所在地	1-1
1.2 対象事業の内容	1-1
1.2.1 対象事業の名称	1-1
1.2.2 対象事業の種類	1-1
1.2.3 対象事業の規模	1-1
1.2.4 対象事業の実施区域の位置	1-1
1.3 対象事業の手続き状況	1-5
1.3.1 環境影響評価方法書	1-5
1.3.2 環境影響評価準備書	1-5
1.3.3 環境影響評価書	1-5
1.3.4 事業内容等の変更	1-5
1.4 対象事業の進捗状況	1-14
1.5 事後調査の進捗状況	1-14
1.6 調査委託機関	1-16
第 2 章 調査結果	2.1-1
2.1 水 質(流量)	2.1-1
2.1.1 調査概要	2.1-1
2.1.2 調査項目及び分析方法	2.1-1
2.1.3 調査地点	2.1-1
2.1.4 調査時期	2.1-2
2.1.5 調査結果	2.1-4
2.1.6 まとめ	2.1-4

本書で使用している地形図は、国土地理院の電子地形図 25000（オンデマンド版）、電子地形図 20 万「名古屋」、三重県市町総合事務組合の数値地形図 2500「菰野町（H23 年度）」及び菰野町発行の 1 万分の 1 地形図を使用しています。

はじめに

本報告書は、「菰野インター周辺地区土地区画整理事業（環境影響評価手続き時の名称：（仮称）菰野インター周辺地区土地区画整理事業）」に係る令和 7 年度（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）の事後調査の結果を取りまとめたものです。

本事業は、三重県環境影響評価条例（平成 10 年三重県条例第 49 号。以下「条例」という。）が定める対象事業（「条例施行規則」別表第 1 第 10 号イの項に掲げる事業「土地区画整理事業」）に該当することから、次頁に示すとおり環境影響評価手続きを実施しており、令和元年 12 月に「（仮称）菰野インター周辺地区土地区画整理事業に係る環境影響評価書」（令和元年 12 月、（仮称）菰野インター周辺地区土地区画整理組合設立準備会）（以下、「評価書」という。）を三重県知事及び菰野町長に送付しました。

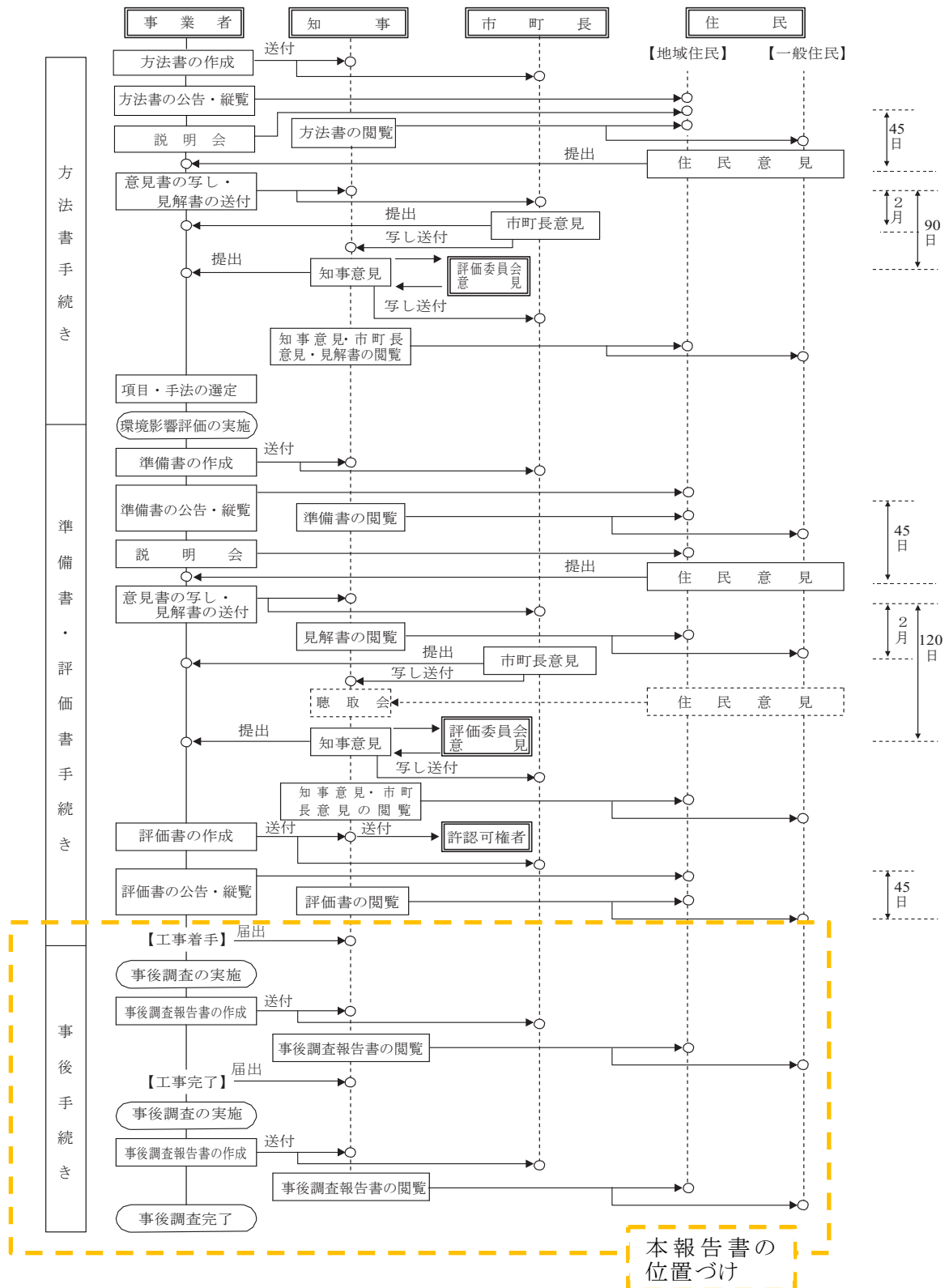
本報告書に取りまとめた事後調査は、三重県環境影響評価条例第 34 条及び三重県環境影響評価条例施行規則第 53 条に基づき、評価書の「事後調査計画」に記載した項目を実施したものであり、今年度は、先行して実施している音羽地区に係る項目である、「水質（流量）」に係る事後調査の結果を記載しています。

なお、この「事後調査報告書」は、本土地区画整理組合の事業計画を基に株式会社サポートが作成致しました。

令和 8 年 5 月

菰野インター周辺地区土地区画整理組合
理事長 中川 忠彦

事後調査報告書の位置づけ



出典:「平成 27 年版環境白書」(平成 27 年、三重県)より

図 三重県環境影響評価条例の手続きフロー

第 1 章 事業の概況

1.1 事業者の名称、代表者の氏名及び所在地

事業者の名称: 菰野インター周辺地区土地区画整理組合

代表者の氏名: 理事長 中川 忠彦

所在地: 三重県三重郡菰野町大字菰野 1099 番地

1.2 対象事業の内容

1.2.1 対象事業の名称

菰野インター周辺地区土地区画整理事業

1.2.2 対象事業の種類

土地区画整理事業(「三重県環境影響評価条例施行規則」別表第 1 第 10 号イの項に掲げる事業)

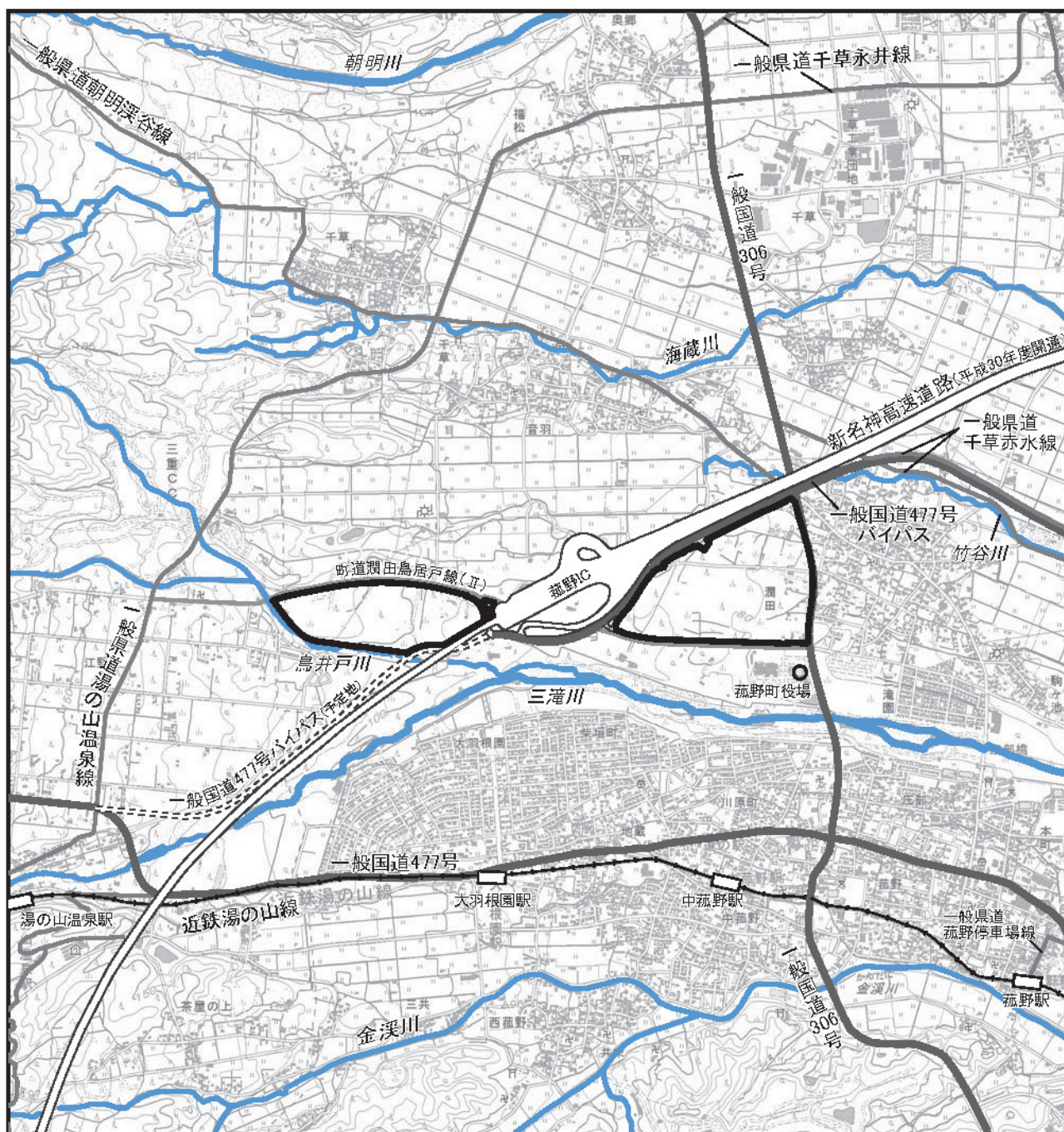
1.2.3 対象事業の規模

土地区画整理事業の施行地区面積: 46.63ha

1.2.4 対象事業の実施区域の位置

本事業の実施区域(以下、「事業施行地区」という。)は図 1.2-1 に示すとおりであり、三重県三重郡菰野町大字潤田地内及び大字音羽地内であり、新名神高速道路の菰野インターチェンジの東側及び西側に隣接する区域である。

また、対象事業の土地利用計画として、現計画を図 1.2-2 に、評価書時の計画を図 1.2-3 に示す。東側の潤田地区は住居系用途、西側の音羽地区は工業系用途での土地区画整理事業である。



凡 例

事業施行地区



:音羽地区(工業系用途)

:潤田地区(住宅系用途)

— :河川

— :国道

— :主要地方道、一般県道

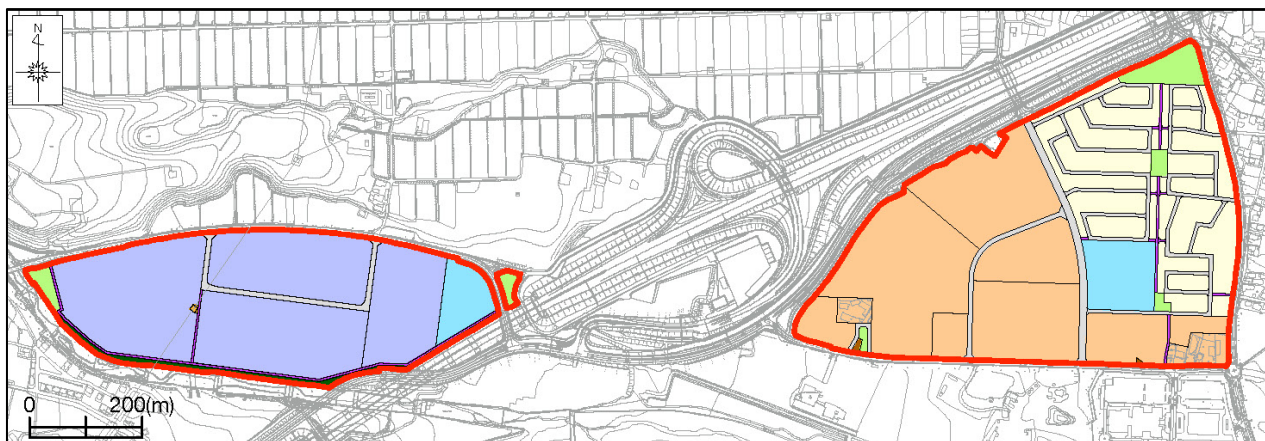
— :鉄道(近鉄)



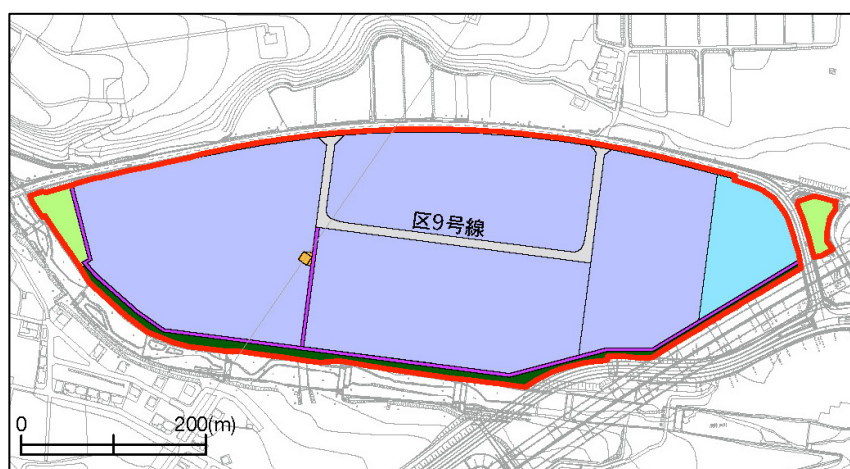
0 500 1,000m

1:25,000

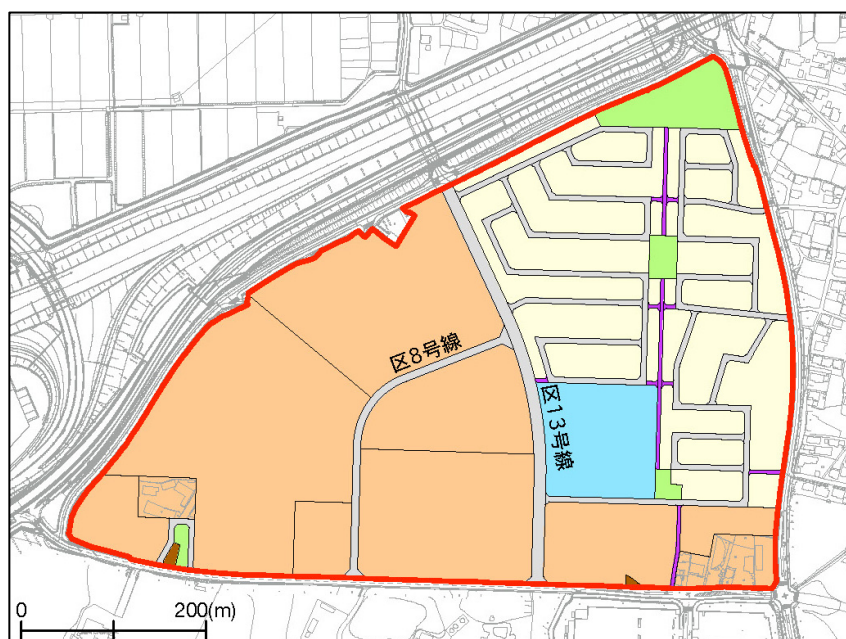
図 1.2-1 事業施行地区の位置



全 体



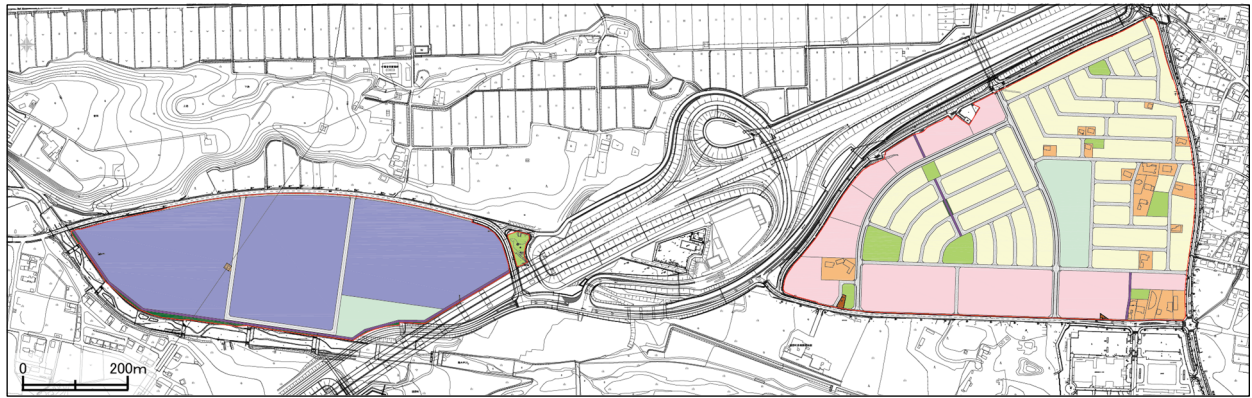
音羽地区(工業系用途)



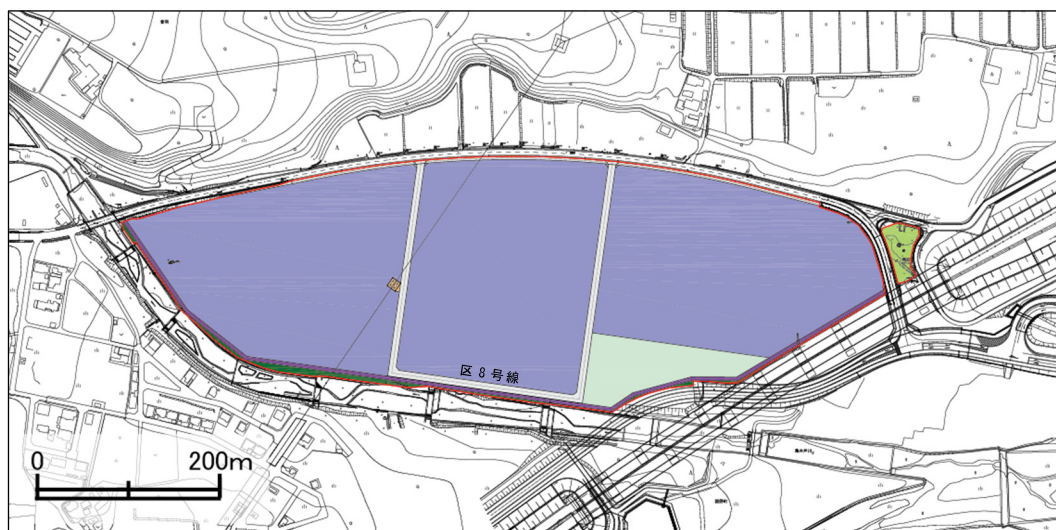
潤田地区(住居系用途)

凡 例	
	事業施行地区
公共用地	
	区画道路
	歩行者専用道路
	調整池
	水路
	公園
	緑地
宅地	
	宅地(第一種住居) (既存宅地含む)
	宅地(準住居) (既存宅地含む)
	工業
	既存公共施設
	鉄塔用地

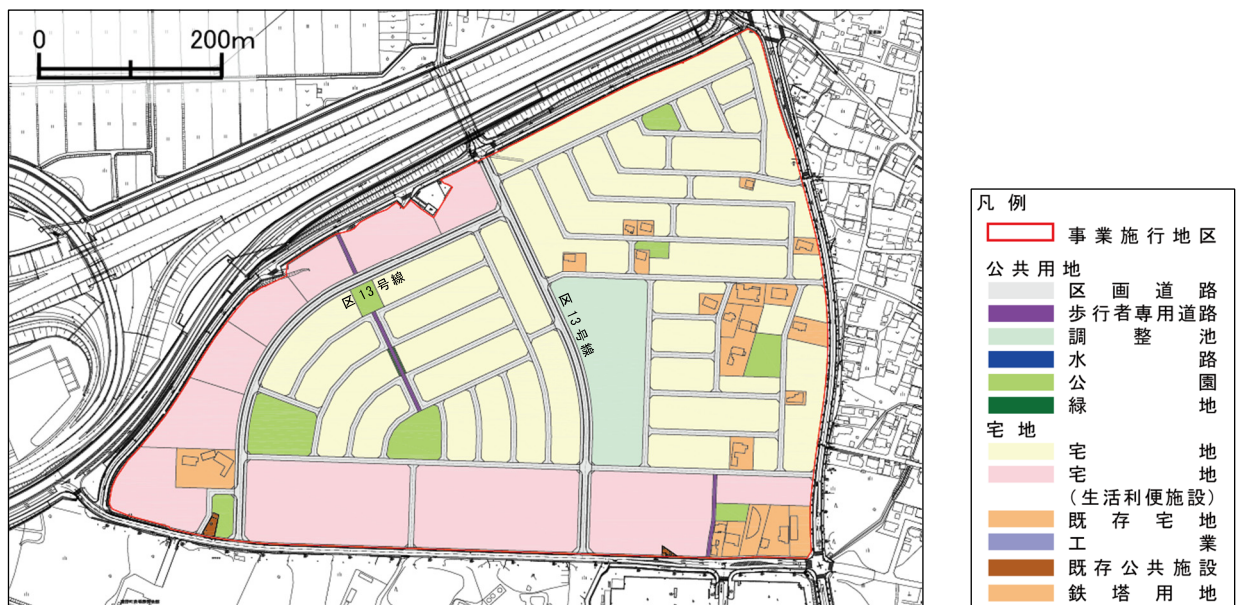
図 1.2-2 土地利用計画図(現時点)



全 体



音羽地区(工業系用途)



潤田地区(住居系用途)

図 1.2-3 土地利用計画図(評価書時の計画)

1.3 対象事業の手続き状況

1.3.1 環境影響評価方法書

平成 29 年 9 月 6 日公告、同日より平成 29 年 10 月 20 日まで縦覧
平成 30 年 1 月 24 日、同方法書に対する三重県知事意見発出

1.3.2 環境影響評価準備書

平成 31 年 4 月 9 日公告、同日より令和元年 5 月 23 日まで縦覧
令和元年 10 月 7 日、同準備書に対する三重県知事意見発出

1.3.3 環境影響評価書

令和元年 12 月 25 日公告、同日より令和 2 年 2 月 7 日まで縦覧

1.3.4 事業内容等の変更

(1) 事業者氏名等変更

① 令和 5 年 12 月 27 日付届出

令和 2 年 7 月 14 日付で土地区画整理組合を設立に伴い、次のとおり事業名称及び事業者名を変更した。

【変更前の内容】

対 象 事 業 の 名 称 : (仮称) 菰野インター周辺地区土地区画整理事業
事 業 者 の 名 称 : (仮称) 菰野インター周辺地区土地区画整理組合設立準備会
代 表 者 の 氏 名 : 会長 伊藤 弘幸
所 在 地 : 三重県三重郡菰野町大字潤田 1250 番地 菰野町
都市整備課 まちづくり推進室

【変更後の内容】

対 象 事 業 の 名 称 : 菰野インター周辺地区土地区画整理事業
事 業 者 の 名 称 : 菰野インター周辺地区土地区画整理組合
代 表 者 の 氏 名 : 理事長 伊藤 弘幸
所 在 地 : 三重県三重郡菰野町大字菰野 1576-1 西 2 棟

② 令和 7 年 4 月 16 日付届出

令和 7 年 4 月 16 日付で新事務所の建築に伴い、次のとおり所在地を変更した。

【変更前の内容】

所 在 地 : 三重県三重郡菰野町大字菰野 1576-1 西 2 棟

【変更後の内容】

所 在 地 : 三重県三重郡菰野町大字菰野 1099 番地

③ 令和 8 年 5 月 21 日付届出

任期满了に伴い理事長が交代となり、次のとおり代表者の氏名を変更した。

【変更前の内容】

代 表 者 の 氏 名 :理事長 伊藤 弘幸

【変更後の内容】

代 表 者 の 氏 名 :理事長 中川 忠彦

(2) 事業内容等変更

① 令和 5 年 12 月 27 日付届出

評価書縦覧後、事業の進捗に伴う事業計画の詳細検討結果等により変更が生じたことから、事業内容を変更した。主な変更点は、表 1.3-1(1)～(2)に示すとおりである。また、変更前後の土地利用計画は前掲の図 1.2-2 及び図 1.2-3 に示したとおりである。

表 1.3-1(1) 土地利用計画【変更前の内容】

		音羽地区		潤田地区		合 計	
		面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)
宅 地	工業系用地	14.60	85.64	－	－	14.60	31.31
	住宅系用地	－	－	12.45	42.08	12.45	26.69
	宅 地 (生活利便施設)	－	－	7.72	26.10	7.72	16.56
	既存宅地	－	－	1.75	5.93	1.75	3.76
	既存公共施設	－	－	0.03	0.11	0.03	0.07
	鉄塔用地	0.01	0.08	－	－	0.01	0.03
	小 計	14.61	85.72	21.95	74.22	36.57	78.42
公 共 用 地	区画道路	0.78	4.57	4.80	16.24	5.58	11.97
	歩行者専用道路	0.38	2.21	0.10	0.35	0.48	1.03
	調整池	0.86	5.04	1.47	4.96	2.33	4.99
	水 路	－	－	0.01	0.02	0.01	0.01
	公 園	0.17	0.98	1.23	4.16	1.40	3.00
	緑 地	0.25	1.48	0.01	0.04	0.26	0.57
	小 計	2.44	14.28	7.63	25.77	10.06	21.58
合 計		17.05	100.00	29.58	100.00	46.63	100.00

注) 四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

表 1.3-1(2) 土地利用計画【変更後の内容】

		音羽地区		潤田地区		合 計	
		面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)
宅 地	工業系用地	13.88	81.46	－	－	13.88	29.77
	住宅系用地	－	－	6.75	22.82	6.75	14.48
	宅 地 (生活利便施設)	－	－	15.08	50.98	15.08	32.34
	既存住宅	－	－	2.04	6.90	2.04	4.37
	既存公共施設	－	－	0.04	0.13	0.04	0.09
	鉄塔用地	0.01	0.06	－	－	0.01	0.02
	小 計	13.89	81.52	23.91	80.83	37.80	81.07
公 共 用 地	区画道路	0.66	3.87	2.89	9.77	3.55	7.61
	歩行者専用道路	0.42	2.46	0.23	0.78	0.66	1.41
	調整池	1.00	5.87	1.51	5.10	2.51	5.38
	水 路	－	－	0.02	0.07	0.02	0.04
	公 園	0.41	2.41	1.02	3.45	1.43	3.07
	緑 地	0.66	3.87	－	－	0.66	1.42
	小 計	3.15	18.48	5.67	19.17	8.83	18.93
合 計		17.04	100.00	29.58	100.00	46.63	100.00

注) 四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

② 令和 7 年 5 月 8 日付届出

評価書縦覧後、事業の進捗に伴う工事工程の詳細検討結果等による変更が生じたことから、工事工程を次のとおり変更した。

表 1.3-2(1) 工事工程計画【変更前:評価書時】

年度		2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)
項目	1.埋蔵文化財調査(菰野町)								
	土地 地区 画 整 理 事 業	2. 準備・防災工事							
		3. 土工事							
		4. 調整池・排水工事							
		5. 道路工事							
		6. 公園・雑工事							
	7. 誘致企業建設工事								
	8. 住宅建設工事								

表 1.3-2(2) 工事工程計画【変更前:令和 5 年 12 月 27 日事業内容等変更届出時】

年度		2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)	2029 (令和11)	2030 (令和12)	2031 (令和13)
項目	1.埋蔵文化財調査(菰野町)									
	土地 地区 画 整 理 事 業	2. 準備・防災工事								
		3. 土工事								
		4. 調整池・排水工事								
		5. 道路工事								
		6. 公園・雑工事								
	7. 誘致企業建設工事									
	8. 住宅建設工事									

表 1.3-2(3) 工事工程計画【変更後】

年度		2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)	2029 (令和11)	2030 (令和12)	2031 (令和13)
項目	1.埋蔵文化財調査(菰野町)									
	土地 地区 画 整 理 事 業	2. 準備・防災工事								
		3. 土工事								
		4. 調整池・排水工事								
		5. 道路工事								
		6. 公園・雑工事								
	7. 誘致企業建設工事									
	8. 住宅建設工事									

③ 令和 8 年 5 月 21 日付届出

評価書縦覧後、音羽地区における区画道路について、事業進捗に伴う詳細設計により、区画道路の幅員を 8m から 9m に変更した。

評価書時については表 1.3-3(1) 及び図 1.3-1(1) に、令和 5 年 12 月 27 日事業内容等変更届出時については表 1.3-3-1(2) 及び図 1.3-1(2) に、本変更については表 1.3-3(3) 及び図 1.3-1(3) に示すとおりである。

表 1.3-3(1) 土地利用計画 <変更前:評価書時>

		音羽地区		潤田地区		合 計	
		面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)
宅 地	工業系用地	14.60	85.64	－	－	14.60	31.31
	住宅系用地						
	宅 地	－	－	12.45	42.08	12.45	26.69
	宅 地 (生活利便施設)	－	－	7.72	26.10	7.72	16.56
	既存宅地	－	－	1.75	5.93	1.75	3.76
	既存公共施設	－	－	0.03	0.11	0.03	0.07
	鉄塔用地	0.01	0.08	－	－	0.01	0.03
	小 計	14.61	85.72	21.95	74.22	36.57	78.42
公 共 用 地	区画道路	0.78	4.57	4.80	16.24	5.58	11.97
	歩行者専用道路	0.38	2.21	0.10	0.35	0.48	1.03
	調整池	0.86	5.04	1.47	4.96	2.33	4.99
	水 路	－	－	0.01	0.02	0.01	0.01
	公 園	0.17	0.98	1.23	4.16	1.40	3.00
	緑 地	0.25	1.48	0.01	0.04	0.26	0.57
	小 計	2.44	14.28	7.63	25.77	10.06	21.58
合 計		17.05	100.00	29.58	100.00	46.63	100.00

注) 四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

表 1.3-3(2) 土地利用計画 <変更前:令和5年12月27日事業内容等変更届出時>

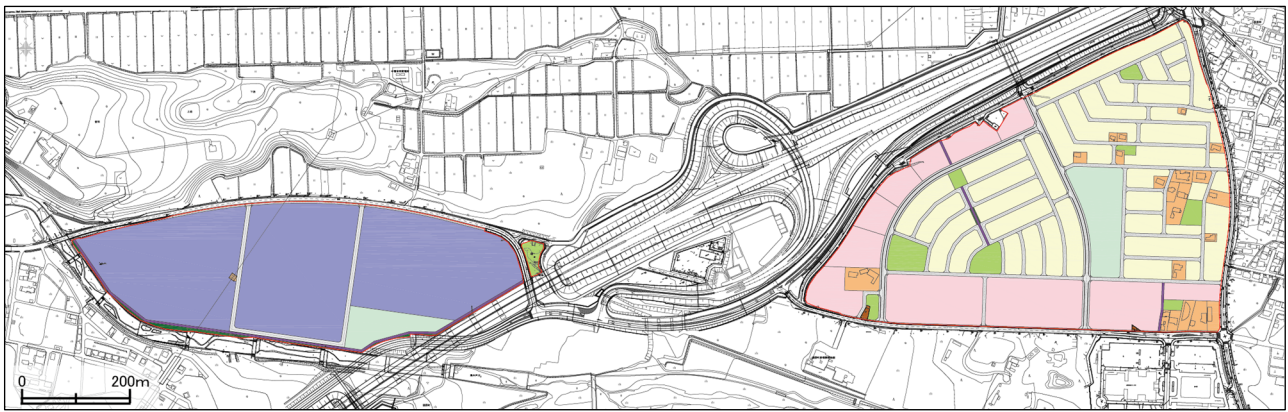
			音羽地区		潤田地区		合 計	
			面積	比率	面積	比率	面積	比率
			(ha)	(%)	(ha)	(%)	(ha)	(%)
宅地	工業系用地		13.88	81.46	—	—	13.88	29.77
	住宅系用地	宅 地	—	—	6.75	22.82	6.75	14.48
		宅 地 (生活利便施設)	—	—	15.08	50.98	15.08	32.34
		既存住宅	—	—	2.04	6.90	2.04	4.37
	既存公共施設		—	—	0.04	0.13	0.04	0.09
	鉄塔用地		0.01	0.06	—	—	0.01	0.02
	小 計		13.89	81.52	23.91	80.83	37.80	81.07
公共用地	区画道路		0.66	3.87	2.89	9.77	3.55	7.61
	歩行者専用道路		0.42	2.46	0.23	0.78	0.66	1.41
	調整池		1.00	5.87	1.51	5.10	2.51	5.38
	水 路		—	—	0.02	0.07	0.02	0.04
	公 園		0.41	2.41	1.02	3.45	1.43	3.07
	緑 地		0.66	3.87	—	—	0.66	1.42
	小 計		3.15	18.48	5.67	19.17	8.83	18.93
合 計			17.04	100.00	29.58	100.00	46.63	100.00

注) 四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。

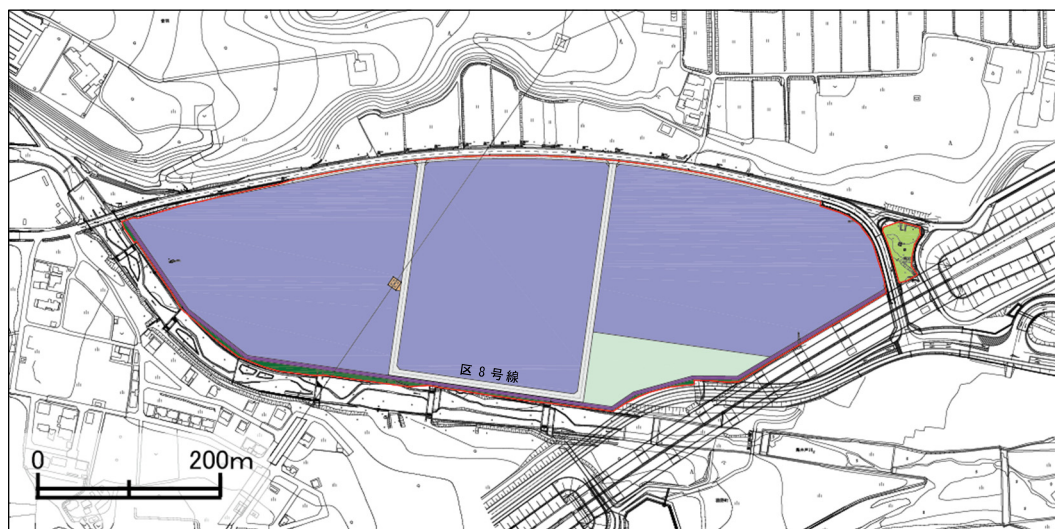
表 1.3-3(3) 土地利用計画 <変更後>

			音羽地区		潤田地区		合 計	
			面積	比率	面積	比率	面積	比率
			(ha)	(%)	(ha)	(%)	(ha)	(%)
宅 地	工業系用地		13.84	81.22	—	—	13.84	29.68
	住 宅 系 用 地	宅 地	—	—	6.75	22.82	6.75	14.48
		宅 地 (生活利便施設)	—	—	15.08	50.98	15.08	32.34
		既存住宅	—	—	2.04	6.90	2.04	4.37
		既存公共施設	—	—	0.04	0.13	0.04	0.09
	鉄塔用地		0.01	0.06	—	—	0.01	0.02
	小 計		13.85	81.28	23.91	80.83	37.76	80.98
公 共 用 地	区画道路		0.70	4.11	2.89	9.77	3.59	7.70
	歩行者専用道路		0.42	2.46	0.23	0.78	0.66	1.41
	調整池		1.00	5.87	1.51	5.10	2.51	5.38
	水 路		—	—	0.02	0.07	0.02	0.04
	公 園		0.41	2.41	1.02	3.45	1.43	3.07
	緑 地		0.66	3.87	—	—	0.66	1.42
	小 計		3.19	18.72	5.67	19.17	8.87	19.02
合 計			17.04	100.00	29.58	100.00	46.63	100.00

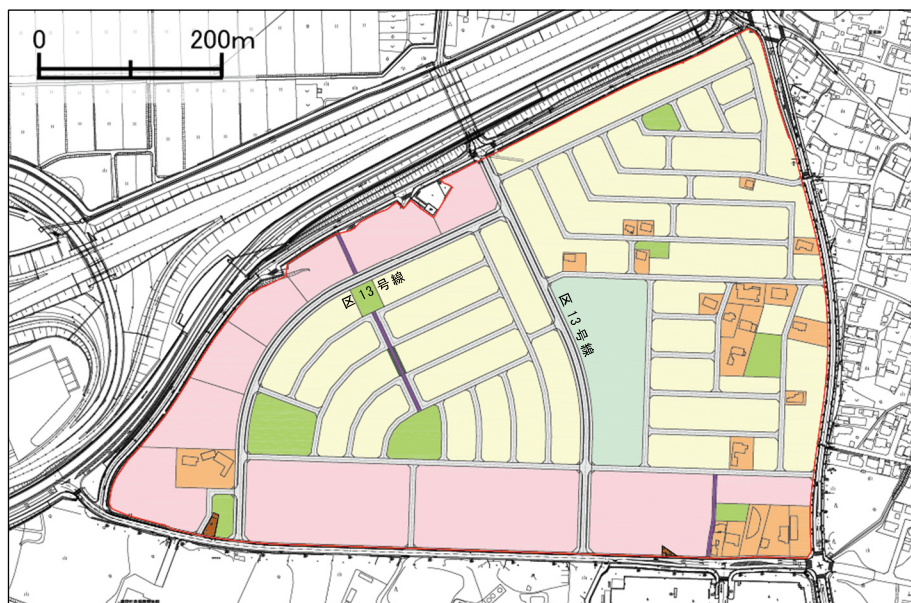
注) 四捨五入の関係上、合計値と内訳が一致しない場合がある。



全 体



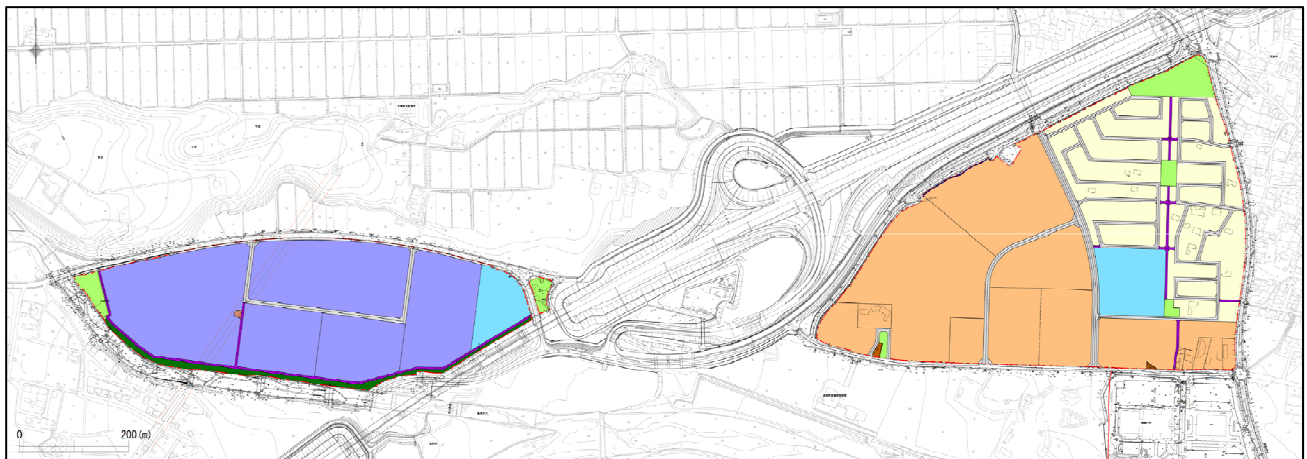
音羽地区(工業系用途)



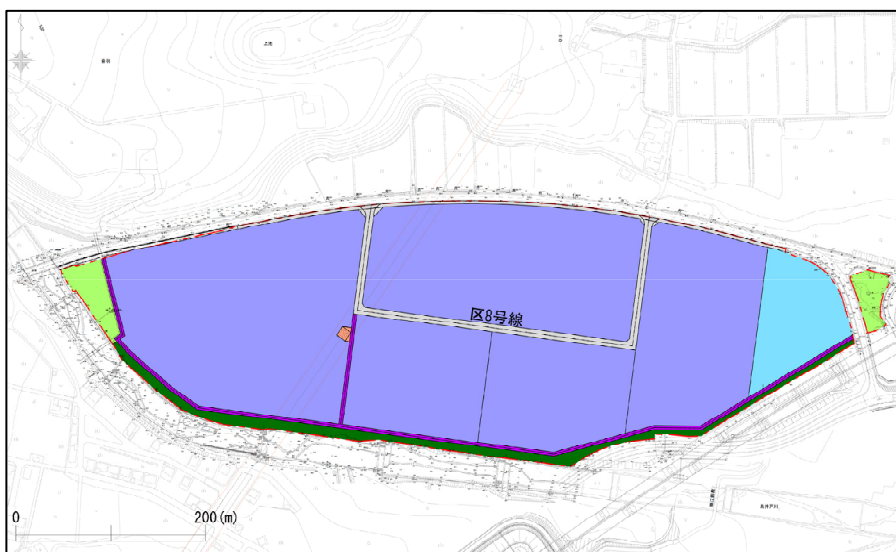
潤田地区(住居系用途)

凡 例	
	事業施行地区
	公共用地
	区画道路
	歩行者専用道路
	調整池
	水路
	公園地
	宅地
	住宅地
	(生活利便施設)
	既存住宅地
	既存公共施設
	鉄塔用地

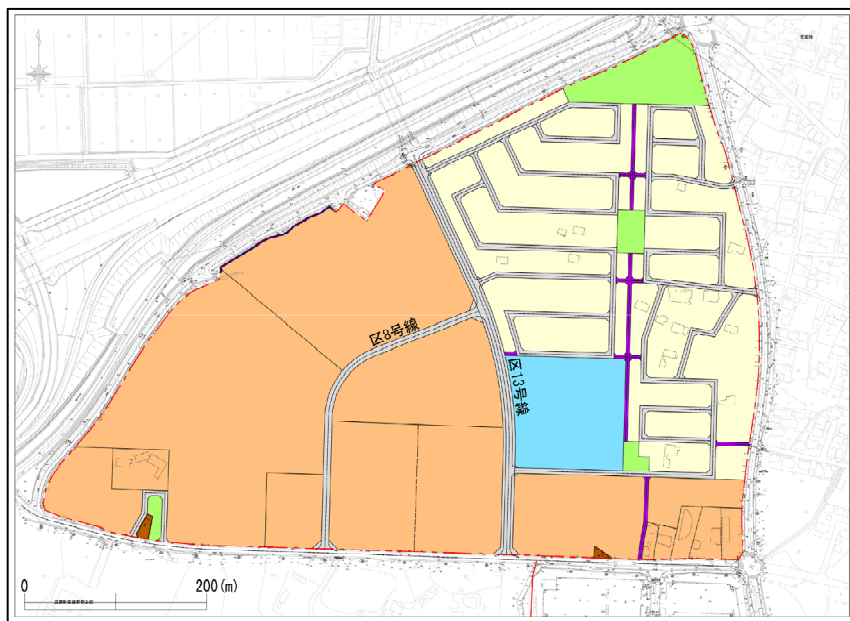
図 1.3-3(1) 土地利用計画図<変更前:評価書時>



全 体



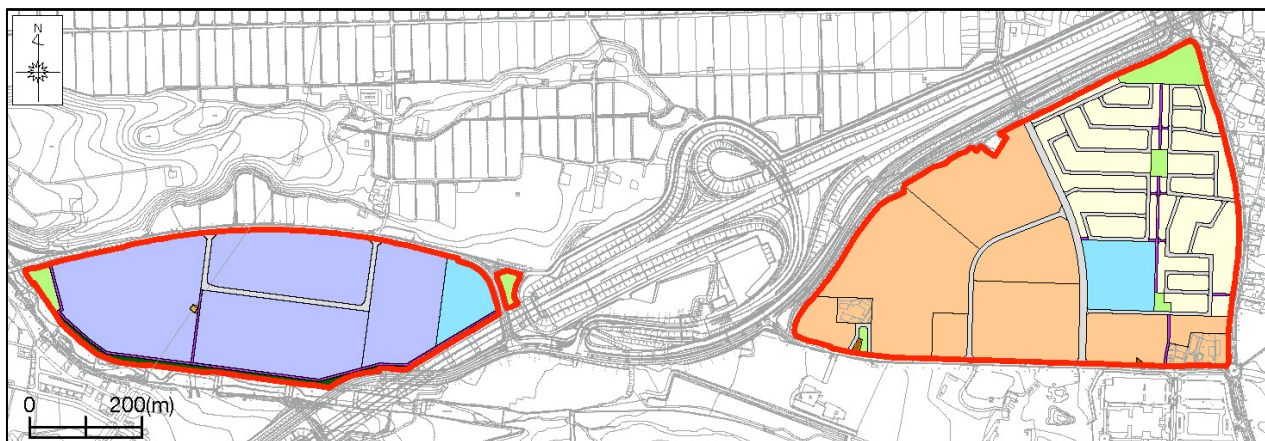
音羽地区(工業系用途)



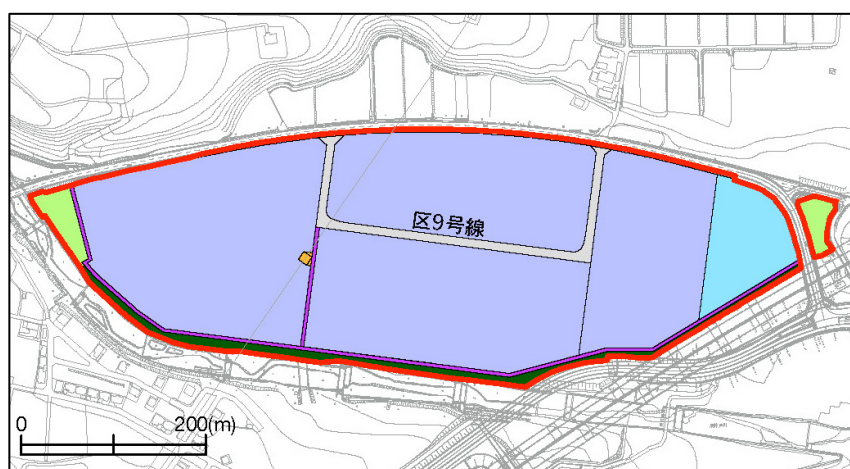
潤田地区(住居系用途)

凡 例	
 	事業施行地区
公 共 用 地	
区 画 道 路	
歩行者専用道路	
調 整 池	
水 路	
公 園 地	
緑 地	
宅 地	
宅地(第一種住居)	
(既存宅地含む)	
宅地(準住居)	
(既存宅地含む)	
工 業	
既存公共施設	
鉄 塔 用 地	

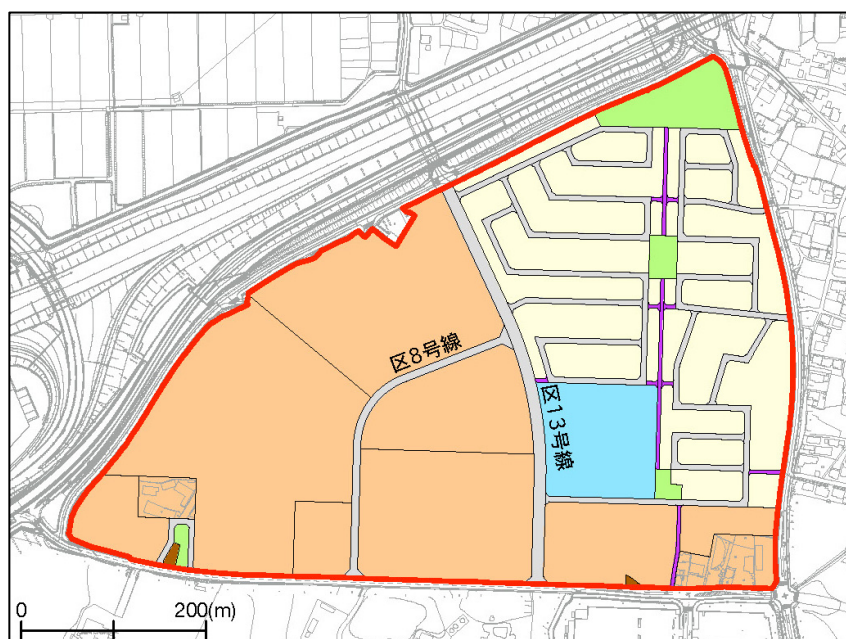
図 1.3-3(2) 土地利用計画図<変更前:令和 5 年 12 月 27 日事業内容等変更届出時>



全 体



音羽地区(工業系用途)



潤田地区(住居系用途)

凡 例	
	事業施行地区
公共用地	
	区画道路
	歩行者専用道路
	調整池
	水路
	公園
	緑地
宅地	
	宅地(第一種住居) (既存宅地含む)
	宅地(準住居) (既存宅地含む)
	工業
	既存公共施設
	鉄塔用地

図 1.3-3(3) 土地利用計画図<変更後>

1.4 対象事業の進捗状況

本事業の工事工程は表 1.4-1 に示すとおりである。

表 1.4-1 工事工程計画

年度		2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)	2029 (令和11)	2030 (令和12)	2031 (令和13)
項目										
1.埋蔵文化財調査(菰野町)										
土地区画整理事業	2.準備・防災工事									
	3.土工事									
	4.調整池・排水工事									
	5.道路工事									
	6.公園・雑工事									
7.誘致企業建設工事										
8.住宅建設工事										

1.5 事後調査の進捗状況

本事業に係る事後調査の計画は、表 1.5-1 に示すとおりである。

本報告書は、令和 7 年度に実施した「水質(流量)」の結果を取りまとめたものである。

表 1.5-1 事後調査計画

影響要因	環境要素	項目	調査地点	調査方法	調査開始時期・期間	調査頻度	実施主体
工事中	大気質	自動車交通量	沿道大気、騒音、振動の予測地点 8 地点	自動車交通量をハンドカウンターを用いて、方向別、時間別、車種別（大型車、小型車、自動二輪車）に計測する方法	新名神高速道路菟野 I C 供用開始後で本事業の工事開始前	平日 1 回 休日 1 回 24 時間測定	事業者
	騒音						
	振動						
	水質	流量	三滝川及び鳥井戸川における現況調査の 5 地点	JIS K 0094 8.4（流速計による測定）に準拠する方法	本事業の工事開始前から工事完了まで	12 回 / 年 (月 1 回)	事業者
	土壌	土壌汚染	事業施行地区内	「土壌汚染対策法」に準拠	工事開始前	1 回	事業者
	陸生植物	重要な種（コブシ、コ克蘭）	重要な種の移植地点	移植作業及び任意観察による移植後の活着状況を確認する方法	移植完了後 1 ヶ月後、3 ヶ月後、6 ヶ月後、1 年後まで ※ 1 年後の事後調査結果の移植個体の活着状況により以降の継続モニタリングを検討する。	各 1 回	事業者
存在及び供用	歴史的文化的な遺産	埋蔵文化財	事業施行地区内（潤田地区）	埋蔵文化財調査（確認調査、本調査）	関係工区の工事実施前	各 1 回	事業者
	水質	流量及び水質	三滝川及び鳥井戸川における現況調査の 5 地点	流量: JIS K 0094 8.4（流速計による測定）に準拠する方法 水質: 「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年環境庁告示第 59 号）に定める方法等	本事業の工事完了後 1 年間	12 回 / 年 (月 1 回)	事業者 又は 誘致企業
	陸生動物	重要な種	事業施行地区及び周辺約 200m	任意踏査等による生息状況及び生息環境を確認する方法	緑地及び公園整備完了後 1 年後 ※ 1 年後の事後調査結果の緑地や公園の緑化樹木の生育状況及び対象種の生息状況により以降の継続モニタリングを検討する。	各 1 回	事業者 又は 誘致企業
	陸生植物	緑化の状況	新設緑地及び公園	任意観察による活着状況を確認する方法	緑地及び公園整備完了後 1 ヶ月後、3 ヶ月後、6 ヶ月後、1 年後まで ※ 1 年後の事後調査結果の緑化樹木の生育状況により以降の継続モニタリングを検討する。	各 1 回	事業者 又は 誘致企業
	生態系	注目種	事業施行地区及び周辺約 200m	任意踏査等による生息状況及び生息環境を確認する方法	緑地及び公園整備完了後 1 年後 ※ 1 年後の事後調査結果の緑地や公園の緑化樹木の生育状況及び対象種の生息状況により以降の継続モニタリングを検討する。	各 1 回	事業者 又は 誘致企業

1.6 調査委託機関

事 業 者 の 名 称 : 株式会社サポート

代 表 者 の 氏 名 : 代表取締役社長 鈴木 敦司

主たる事務所の所在地: 東京都台東区台東四丁目 24 番 8 号 スイテ新御徒町 5 階

第 2 章 調査結果

2.1 水質(流量)

2.1.1 調査概要

評価書における予測結果から、事業の実施による水質の影響については、科学的知見や類似事例に基づいた手法により予測を行った結果、周辺環境への影響の程度は小さいと判断されたが、工事中及び供用時の雨水排水等の放流先予定の三滝川は、表流水が少なく影響については、その不確実性を考慮し、三滝川及び鳥井戸川の流量の事後調査の実施により予測結果を検証する計画とした。

2.1.2 調査項目及び分析方法

各調査地点において、JIS K 0094 8.4(流速計による測定)に準拠する方法により、流量の現況を把握した。

2.1.3 調査地点

調査地点は、評価書時の現況調査地点のうち放流先河川の三滝川及び鳥井戸川における 5 地点とし、表 2.1-1 及び図 2.1-1 に示すとおりである。

表 2.1-1 水質(流量)調査地点

環境要素	調査項目	地点番号	調査地点名	選定理由
水質	流量	No.1	鳥井戸川放流口上流側	工業系用途の事業施行地区(音羽地区)からの排水放流口の上流側地点
		No.2	鳥井戸川放流口下流側	工業系用途の事業施行地区(音羽地区)からの排水放流口の下流側地点
		No.3	三滝川放流口上流側	住居系用途の事業施行地区(潤田地区)からの排水放流口の上流側地点
		No.4	三滝川放流口下流側	住居系用途の事業施行地区(潤田地区)からの排水放流口の下流側地点
		No.5	三滝川鳥井戸川合流前	三滝川鳥井戸川合流前

2.1.4 調査時期

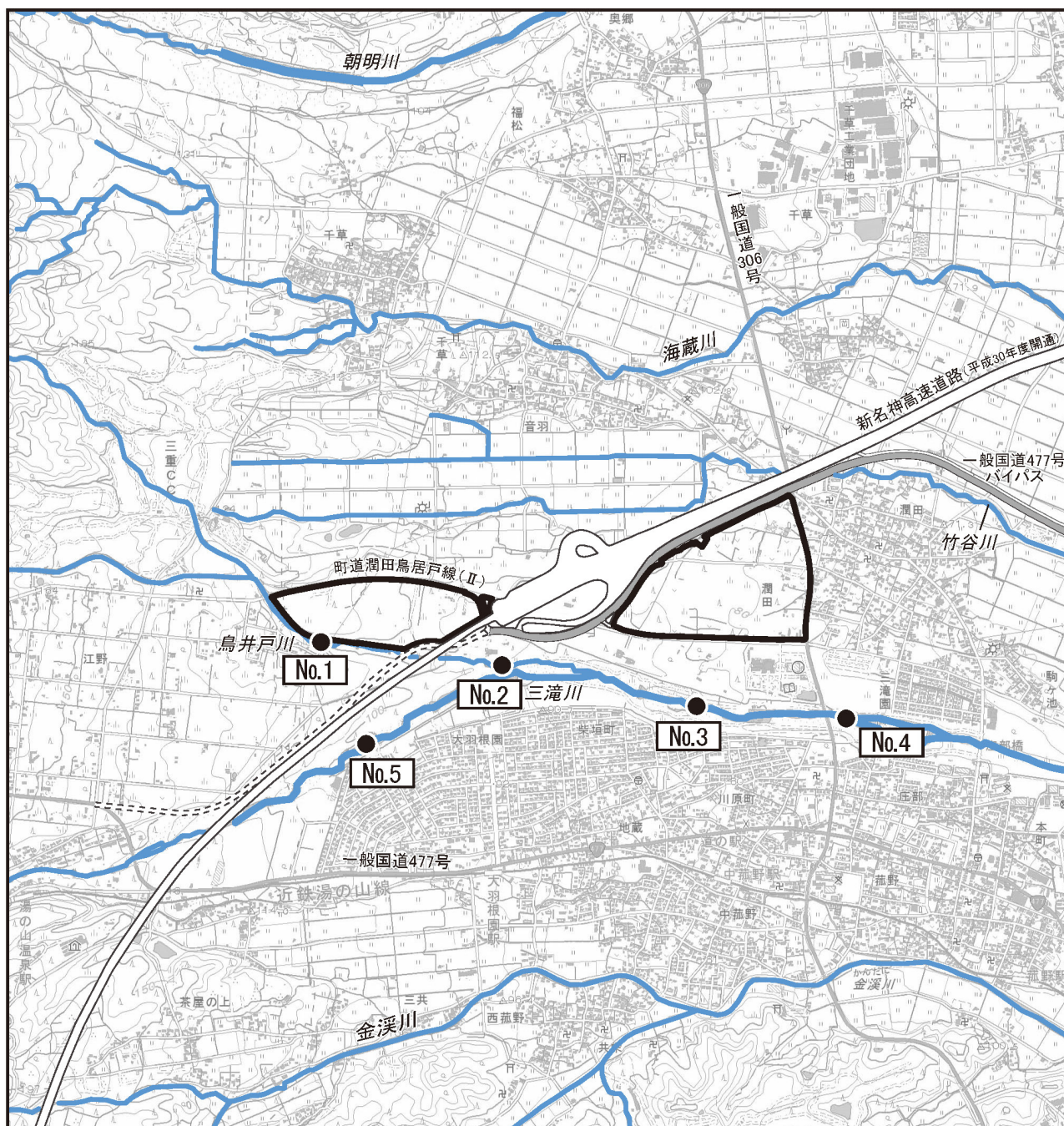
水質(流量)の調査は、次に示す各月 1 回実施した。

【工事着手前】

- ・令和 7 年 4 月 4 日(金) 午前 9 時 20 分～午前 11 時 05 分

【工事中】

- ・令和 7 年 5 月 9 日(金) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 50 分
- ・令和 7 年 6 月 6 日(金) 午前 9 時 20 分～午前 11 時 20 分
- ・令和 7 年 7 月 11 日(金) 午前 9 時 25 分～午前 11 時 30 分
- ・令和 7 年 8 月 1 日(金) 午前 9 時 20 分～午前 11 時 45 分
- ・令和 7 年 9 月 19 日(金) 午前 9 時 25 分～午前 11 時 25 分
- ・令和 7 年 10 月 24 日(金) 午前 9 時 25 分～午前 11 時 25 分
- ・令和 7 年 11 月 7 日(金) 午前 9 時 20 分～午前 11 時 10 分
- ・令和 7 年 12 月 12 日(金) 午前 9 時 30 分～午前 11 時 25 分
- ・令和 8 年 1 月 9 日(金) 午前 10 時 45 分～午後 12 時 45 分
- ・令和 8 年 2 月 6 日(金) 午前 9 時 30 分～午前 11 時 45 分
- ・令和 8 年 3 月 6 日(金) 午前 10 時 00 分～午後 13 時 05 分



凡 例

事業施行地区



:音羽地区



:潤田地区



:水質(流量)調査地点〔No.1～5〕

~~~~~:河川



0 500 1,000m

1:25,000

図 2.1-1 水質(流量)の現地調査地点

## 2.1.5 調査結果

水質(流量)の現地調査結果は、表 2.1-2(1)～(2)に示すとおりである。

表 2.1-2(1) 水質(流量)調査結果

単位: m<sup>3</sup>/h

単位：㎡/人

| 調査時期<br>調査地点 | 工事前    | 工事中   |       |     |     |       |
|--------------|--------|-------|-------|-----|-----|-------|
|              | 令和 7 年 |       |       |     |     |       |
|              | 4 月    | 5 月   | 6 月   | 7 月 | 8 月 | 9 月   |
| No.1         | 182    | 1,810 | 1,454 | 600 | 739 | 1,201 |
| No.2         | 129    | 1,623 | 1,348 | 681 | 653 | 901   |
| No.3         | －      | 4,203 | 2,615 | 391 | 467 | 1,338 |
| No.4         | －      | 5,697 | 3,116 | －   | －   | 1,008 |
| No.5         | 571    | 3,765 | 2,685 | 831 | 681 | 1,414 |

注)「－」は渇水のため欠測

表 2.1-2(2) 水質(流量)調査結果

単位: m<sup>3</sup>/h

| 調査時期<br>調査地点 | 工事中    |       |      |        |     |       |
|--------------|--------|-------|------|--------|-----|-------|
|              | 令和 7 年 |       |      | 令和 8 年 |     |       |
|              | 10 月   | 11 月  | 12 月 | 1 月    | 2 月 | 3 月   |
| No.1         | 1,436  | 691   | 277  | 507    | 163 | 735   |
| No.2         | 1,077  | 613   | 263  | 319    | 236 | 800   |
| No.3         | 1,510  | 437   | －    | －      | －   | 1,214 |
| No.4         | 1,581  | －     | －    | －      | －   | 403   |
| No.5         | 1,811  | 1,126 | 529  | 733    | 564 | 1,822 |

注)「－」は渇水のため欠測

## 2.1.6 まとめ

工事中及び供用時の雨水排水等の放流先予定の三滝川は、表流水が少なく影響については、その不確実性を考慮し、今年度は、工事実施前及び工事中の三滝川及び鳥井戸川の流量の調査を行った。

今年度の事後調査と評価書時の同月の流量の比較は、表 2.1-3 に示すとおりである。降雨量の差により評価書時より流量が多い傾向の月があるが、全体的に流量の変動については、概ね同様の傾向であった。

表 2.1-3 事後調査と評価書時の流量

単位: m<sup>3</sup>/h

| 調査地点 |      | 調査時期  |       |     |     |       |       |     |     |
|------|------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|
|      |      | 4 月   | 5 月   | 7 月 | 8 月 | 9 月   | 10 月  | 1 月 | 2 月 |
| No.1 | 評価書  | 660   | 980   | 730 | 480 | 1,300 | 790   | 440 | 270 |
|      | 事後調査 | 182   | 1,810 | 600 | 739 | 1,201 | 1,436 | 507 | 163 |
| No.2 | 評価書  | 530   | 1,100 | 430 | 130 | 1,500 | 880   | 420 | 260 |
|      | 事後調査 | 129   | 1,623 | 681 | 653 | 901   | 1,077 | 319 | 236 |
| No.3 | 評価書  | 250   | 4,100 | 81  | －   | 3,100 | 470   | －   | －   |
|      | 事後調査 | －     | 4,203 | 391 | 467 | 1,338 | 1,510 | －   | －   |
| No.4 | 評価書  | －     | 4,300 | －   | －   | 2,100 | －     | －   | －   |
|      | 事後調査 | －     | 5,697 | －   | －   | 1,008 | 1,581 | －   | －   |
| No.5 | 評価書  | 1,300 | 3,400 | 720 | 150 | 3,400 | 850   | 860 | 760 |
|      | 事後調査 | 571   | 3,765 | 831 | 681 | 1,414 | 1,811 | 733 | 564 |

注)「－」は渇水のため欠測